

2013年11月26日

報道関係各位

慶應義塾大学 SFC 研究所

W3C とインターネット・アカデミー
W3C 公式講座「W3DevCampus」の日本語版を提供開始
～ 12月8日から「W3C 公式 HTML5 講座」を開講 ～

Web 技術の国際標準化団体のワールドワイドウェブコンソーシアム (W3C) 日本ホスト・W3C/Keio (慶應義塾大学 政策・メディア研究科特任教授・W3C/Keio サイトマネージャ：一色正男)と、Web 専門スクールのインターネット・アカデミー(本社：東京都渋谷区代表取締役社長：大西 一磨、学校長：大岡 和雄)は、2013年12月8日より、日本で初めて「W3C 公式 HTML5 講座」を開講することを発表しました。

HTML5 は新しいアプリケーションプラットフォームとして注目を集めています。現在、テレビや電子書籍、家電などに HTML5 ブラウザが次々と搭載され、さらに時計や自動車、そして家など、あらゆるモノが Web で繋がり、それに伴い HTML5 が急速に普及することが予想されています。

これまで W3C では、W3C 自身が運営するオンライン講座「W3DevCampus」において、英語による HTML5 講座を運営してきましたが、HTML5 のニーズの高まりを受け、今年の8月にスペイン語版、11月に韓国語版がリリースされました。そしてついに日本でも、W3C と Web 専門スクールであるインターネット・アカデミーが協力し、日本語版「W3C 公式 HTML5 講座」を開発し、開講することになりました。

この日本語版「W3C 公式 HTML5 講座」は「W3DevCampus」で提供するオンライン基礎学習に加え、インターネット・アカデミーで実施される実践課題を中心としたライブ授業を組み合わせ、学習効果を高める「反転授業」方式をとっており、これは他にはない特色です。

W3C とインターネット・アカデミーは「W3C 公式 HTML5 講座」の実施を通じて、来るべき HTML5 時代の Web 技術者育成を推進し、日本の IT ビジネスの発展に貢献いたします。

W3C 教育事業責任者：マリークレール・フォルグ 談

「W3C は英語以外の言語でも、高品質な講座を提供するように努力をしています。これは、W3C 公式講座の国際化にとって1つのマイルストーンです。今回、私たちは日本で素晴らしいパートナーを見つけられたことに期待と喜びを得ています」

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは新聞各社社会部等に送信させていただいております。

本発表資料のお問い合わせ先

慶應義塾大学 SFC 研究所 W3C 事務局
TEL 0466-49-1170 FAX 0466-49-1171
Email : keio-contact@w3.org

慶應義塾大学湘南藤沢研究支援センター 河越
TEL 0466-49-3436 FAX 0466-49-3594
Email : kri-pr@adst.keio.ac.jp

■ 講座概要

本講座は、HTML5に関する基礎知識やHTML5に関連すると言われる様々なJavaScript APIについて、幅広く学習する講座です。

<https://www.internetacademy.jp/info/201311261.html>

【講座回数】

全6回×2時間×週1回

(その他、オンライン教材での基礎学習が週4時間ほど)

【講座内容】

- 1) HTML5の新要素、セマンティック
 - ・HTML5の新要素
 - ・HTML5の新属性
 - ・Microdata
- 2) マルチメディア
 - ・HTML5 ビデオ
 - ・オーディオ
- 3) グラフィック描画
 - ・HTML5 Canvas
 - ・アニメーション
- 4) HTML5 フォーム
 - ・新しいinput type
 - ・フォーム関連の新属性
 - ・フォーム関連の新要素
 - ・フォームの検証
- 5) HTML5 関連のAPI
 - ・DOM API
 - ・geolocation API
 - ・orientation と deviceMotion API
 - ・WebWorker API
- 6) ドラッグ&ドロップとストレージ
 - ・drag and drop API と File API
 - ・Web Storage
 - ・IndexDB

【受講料】

入学金： 10,500 円

受講料：126,000 円

■ ワールドワイドウェブコンソーシアムについて

World Wide Web Consortium (W3C) は、Web 標準化の開発を目的とし、会員組織、フルタイムスタッフ、および公的団体が連携する国際的なコンソーシアムです。W3C は、Web の長期的な成長の確保を目的とした Web 標準およびガイドラインの作成を通じ、使命に尽力しています。Open Web Platform は、現在、我々が最も注力している分野です。390 を超える組織が、本コンソーシアムの会員として参加しています。W3C は、米国 MIT Computer Science and Artificial Intelligence Laboratory (MIT CSAIL : マサチューセッツ工科大学コンピュータ科学人工知能研究所)、フランス European Research Consortium for Informatics and Mathematics (ERCIM : 欧州情報処理数学研究コンソーシアム)、中国の北京航空航天大学、および日本の慶應義塾大学により共同運営されており、各国に W3C オフィスを設置しています。また、W3C はより良い Web を提供するために、W3C 公式講座とプレミアムな W3C バリデータサービスを提案しています。詳細については、<http://www.w3.org/>をご覧ください。

■ インターネット・アカデミーについて

インターネット・アカデミーは、1995 年に日本初の Web 専門スクールとして誕生、これまでに 25,000 人の Web 技術者を育成してきました。東京渋谷の本校と新宿校、インドバンガロール校の 3 校、そして、米国ニューヨークに支社、ボストンに研究所があります。スクール業界で唯一の、Web 標準化機構・W3C のメンバーとして、Web 業界標準の質の高い教育を行っています。顧問は、一色正男教授(神奈川工科大学 教授 慶應義塾大学 大学院 特任教授 W3C/Keio サイトマネージャ)。

会社概要

学校名 インターネット・アカデミー

学校長 大岡和雄

顧問 一色正男

神奈川工科大学 教授

慶應義塾大学 大学院 特任教授

W3C/Keio サイトマネージャ

所在地

【渋谷本校】

東京都渋谷区桜丘 20-1 渋谷インフォスタワー5 階

【新宿校】

東京都新宿区新宿 2-5-15 新宿山興ビル 2 階

【インドバンガロール校】

#223, 2nd Floor, Brigade Arcade, Garudacharpaly, Mahadevapura Post, Bangalore, India

【米国ニューヨーク支社】

568 Broadway, 11th Floor, New York, NY, USA

【米国ボストンラボ】

One Broadway, 14th Floor, Cambridge, MA, USA

社名

インターネット・ビジネス・ジャパン株式会社

設立

1995(平成 7)年 9 月 12 日 資本金 1 億円 従業員数 70 名

事業内容

- ・ Web サイトの制作、システム開発および管理・運用
- ・ IT 技術者の育成および IT に関する企業教育全般
- ・ IT 技術者の人材派遣および経営戦略における人材採用コンサルティング

お問い合わせ先

インターネット・アカデミー <http://www.internetacademy.jp/>

担 当 : 広報局 福田智美(ふくだともみ)

電 話 : 03-3341-5961

メール : tomomi@ibj.co.jp

■ ロゴ : W3DevCampus

<http://www.w3devcampus.com/>



■ ロゴ : インターネット・アカデミー

INTERNET ACADEMY

The first school in Japan to be specializing in the Internet

INTERNET ACADEMY

The first school in Japan to be specializing in the Internet

■ インターネット・アカデミー 渋谷本校

